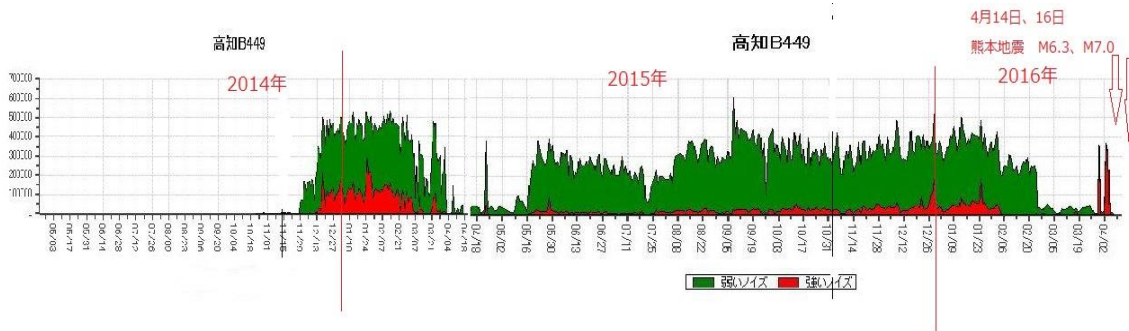


210806 高知市介良のデータの2016年4月熊本地震のデータとの比較



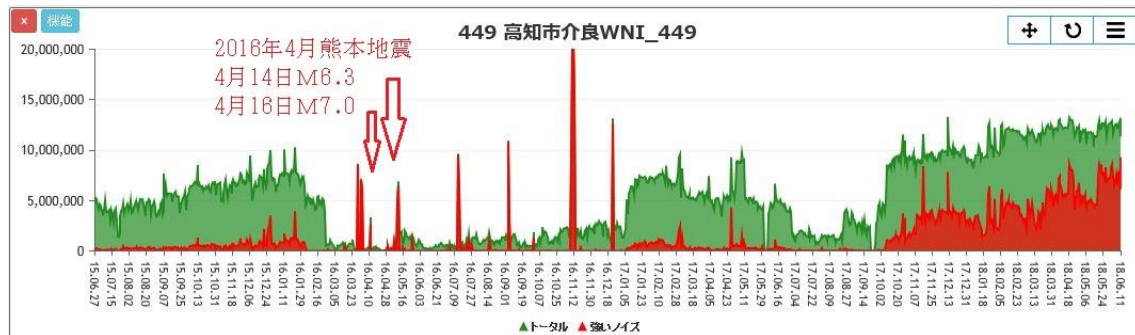
<高知市介良のデータの経過>

いままで何度かお伝えしましたが、2014年の11月ごろから、当初は瀬戸内海をはさんだ広島
島のデータと同期して、約1年半の長期につづいた高知市介良B449のデータが段階的な
収束をしてきて、2016年4月になって熊本地震が発生しました。

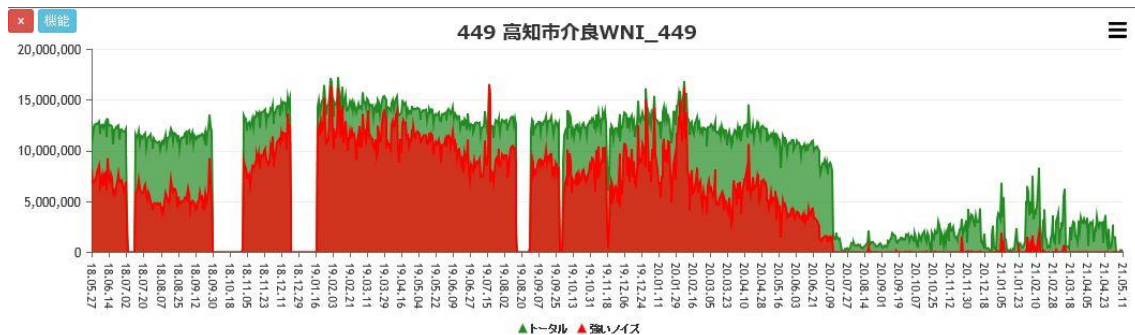


その後、高知市介良B449のデータは、また上昇を続けていましたが昨年2020年7月ごろ
一段階大きな減衰をして、さらに今年2021年5月になって第二段階の減衰をして、本日
2021年8月6日になって最後の小さい山が減衰一収束してきています。

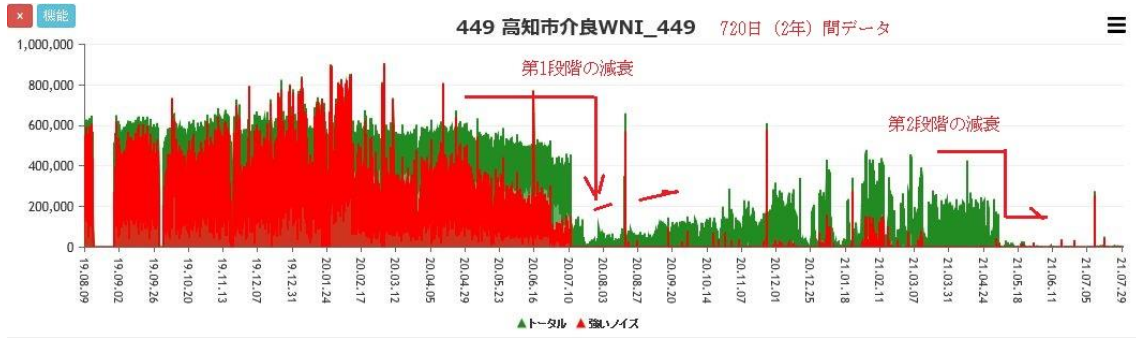
高知市介良B449のデータ>



高知市介良B449のデータ>



高知市介良B449 のデータ>



<高知市介良のデータ 2016年4月と2021年8月の比較>

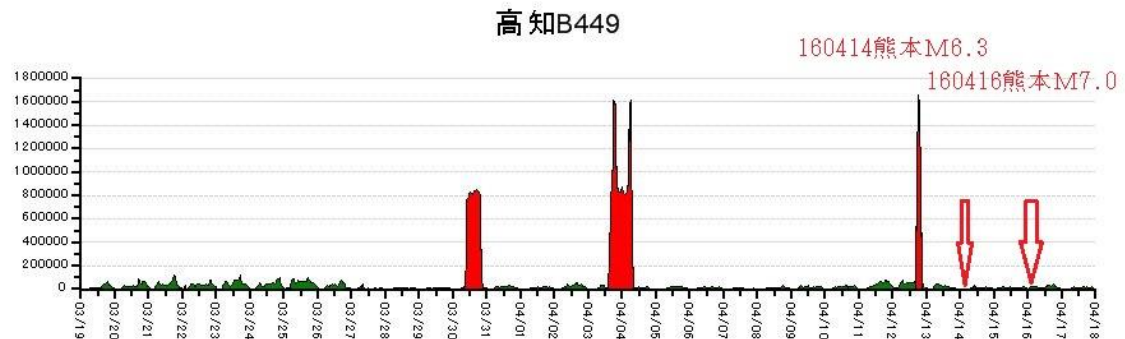
そこで高知市介良のデータを2016年4月の熊本地震発生の前後と現在の2021年8月のデータを以下のように比較してみたところ、かなり良く似たデータの出方になっています。また後半には 広島観測点のデータを同じく2016年4月と2021年8月で比較してみたところ、やはり似通った感じを受けます。

このことを持って、すぐに高知市介良のデータが熊本地震と同程度の地震の前兆であるとは言えませんが、なんらかの共通点が見られることは十分注意する要素と思われます。

一昨日の逆ラジオ通信で 関西の大地震の可能性をいったん取り下げましたが、ここでけっして油断せず監視を続けて行きたいと考えます。ご参考まで。

~~~~~

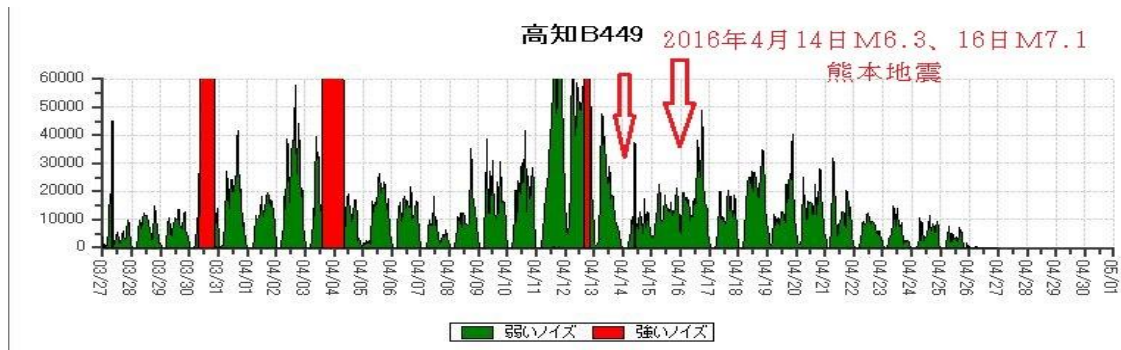
2016年4月の状況 高知市介良 30日間データ



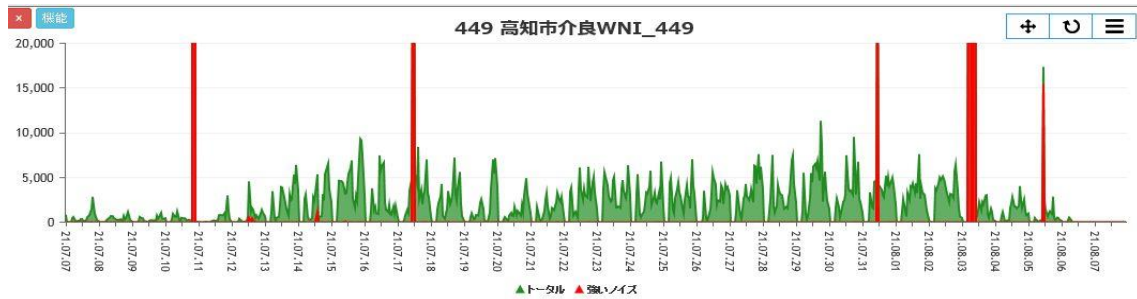
2021年8月6日の状況 高知市介良 30日間データ



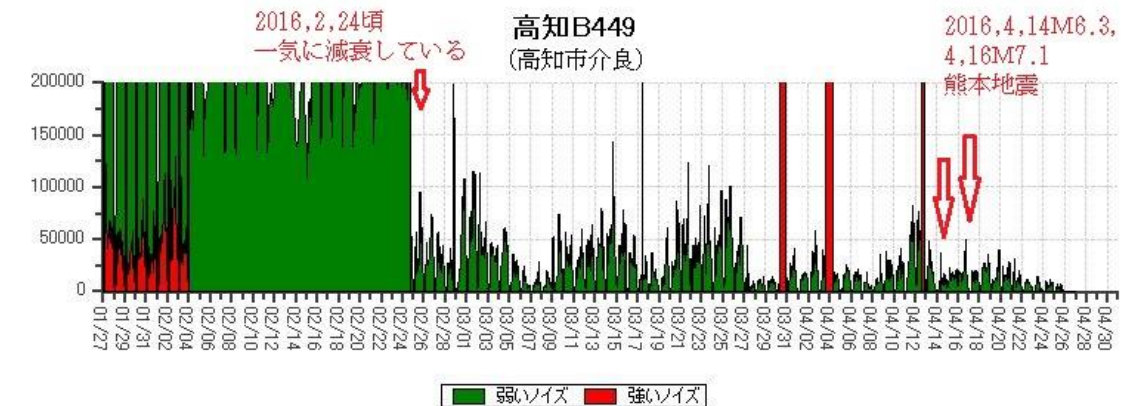
2016年4月の状況 高知市介良 30日間データ (拡大)



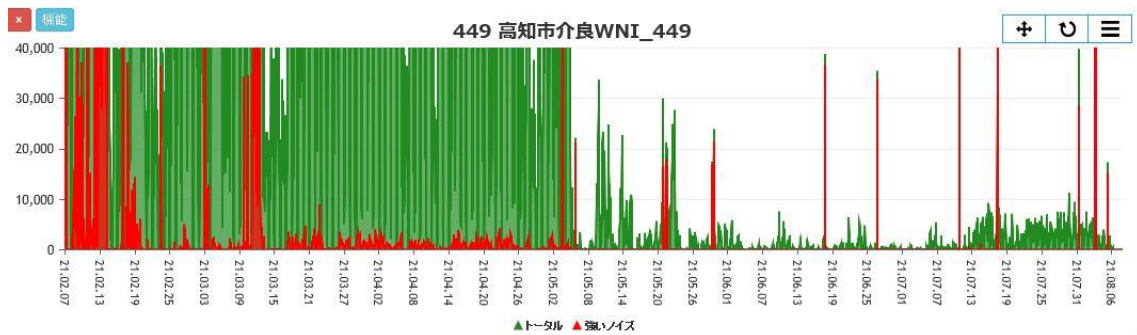
2021年8月6日の状況 高知市介良 30日間データ (拡大)



2016年4月の状況 高知市介良 180日間データ



2021年8月6日の状況 高知市介良 180日間データ



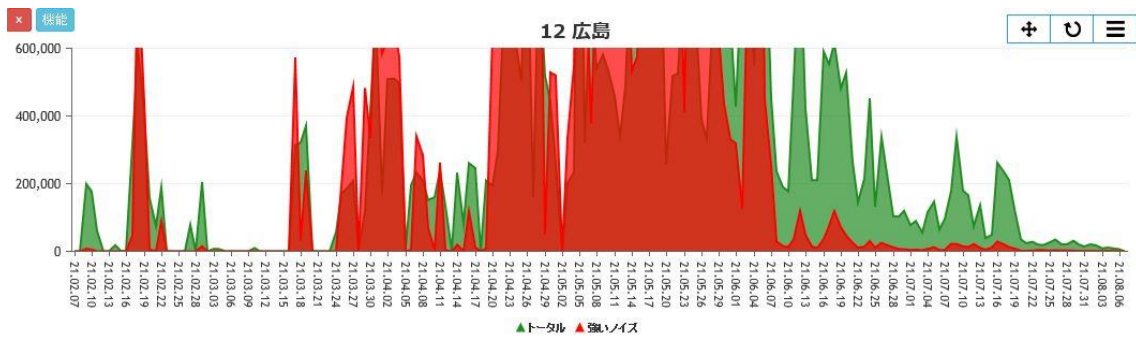
~~~~~

広島データ 2016年4月と2021年8月の比較

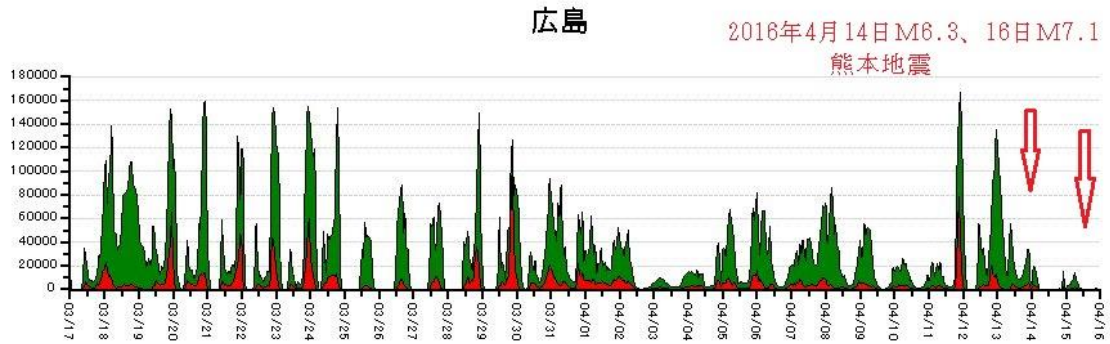
2016年4月の状況 広島 180日間 日毎データ



2021年8月6日の状況 広島 180日間 日毎データ



2016年4月の状況 広島 広島 30日間データ



2021年8月6日の状況 広島 30日間データ

